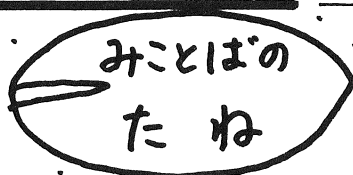


A

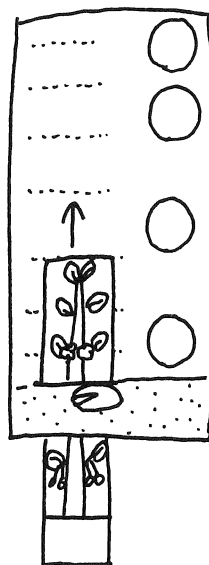


① A・Bに色をぬり切り取る

② Aの一点線部に切り込みを入れBを差し入れる

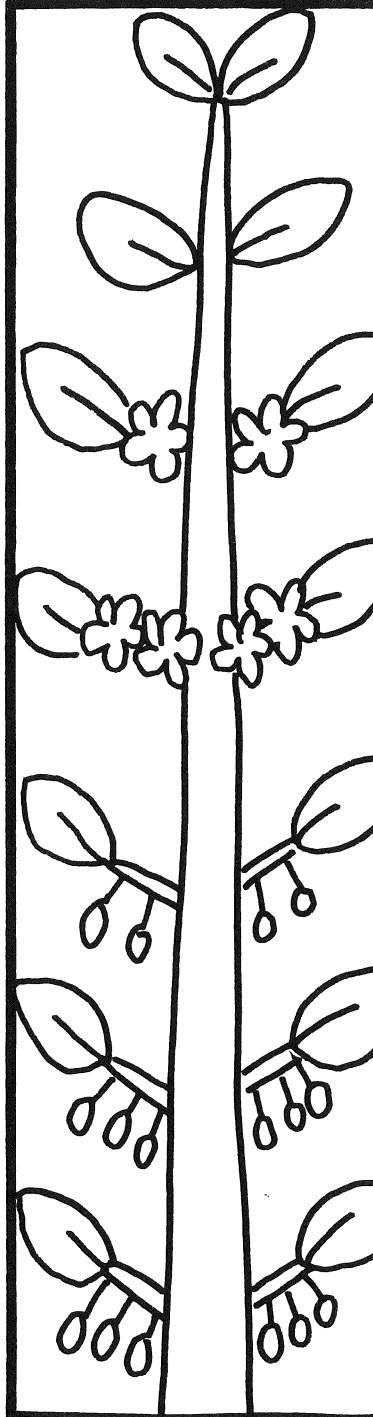
③ Bの上端部をAの点線部で止めながら、Bを下から上へ重かして、み言葉の種が成長して良い実を結ぶことを覚えよう

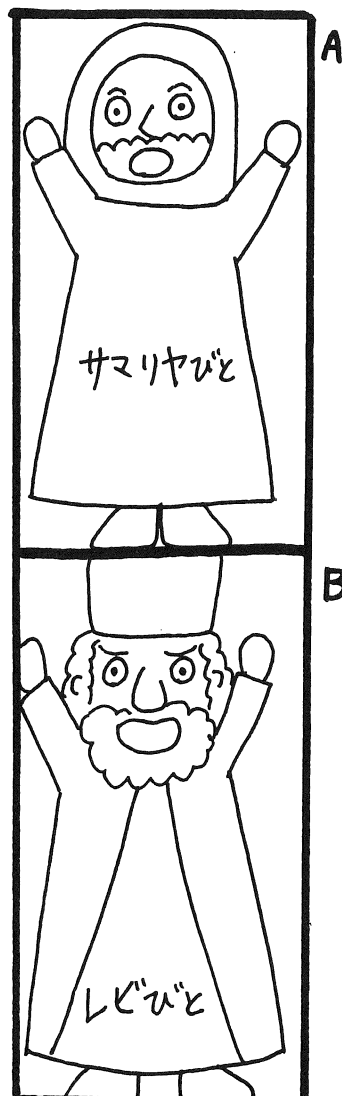
— 完成図 —



—— 切り取り線

B



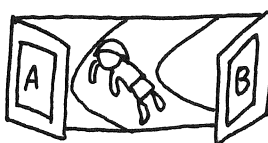


C
あなたも
おなじようにしなさい。

① A・B・C・Dに色をぬり切り取る

② Dの谷折り線を折る

③ A・BをDの右図の
位置に^は貼り付ける



④ CをDの右図の位置に^は貼り付ける



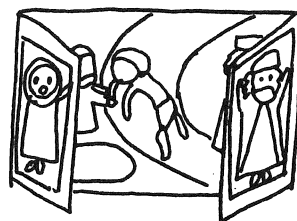
⑤ Dの左右を開いたり閉じたり

しながら、サマリヤ人のように怪れている人を
助けることを覚える

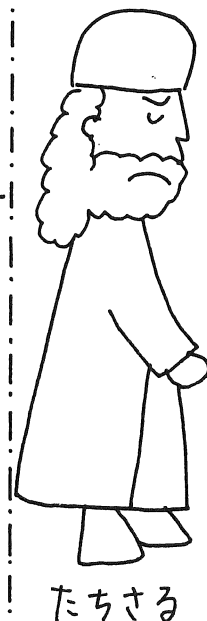
— 完成図 —

—— 切り取り線

- - - - 谷折り線

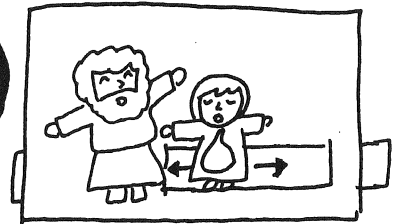


D
↓



- ① A・Bに色をぬり切り取る
- ② Bの一線部に切り込みを入れ
Aの帯部分をBに差し入れる
- ③ Aの帯を左右に動かし
息子が父親のもとに帰る、と
悔い改めたことを覚える

—完成図—

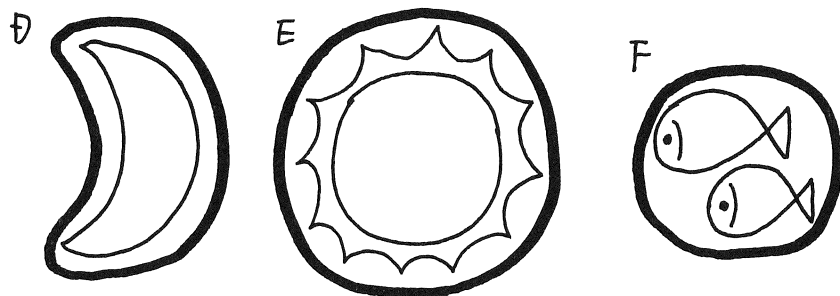
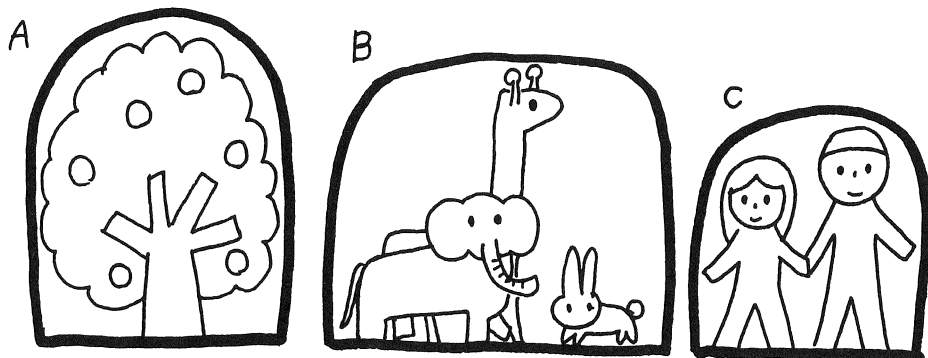


—— 切り取り線



B



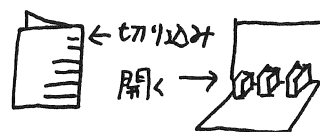


G ↓

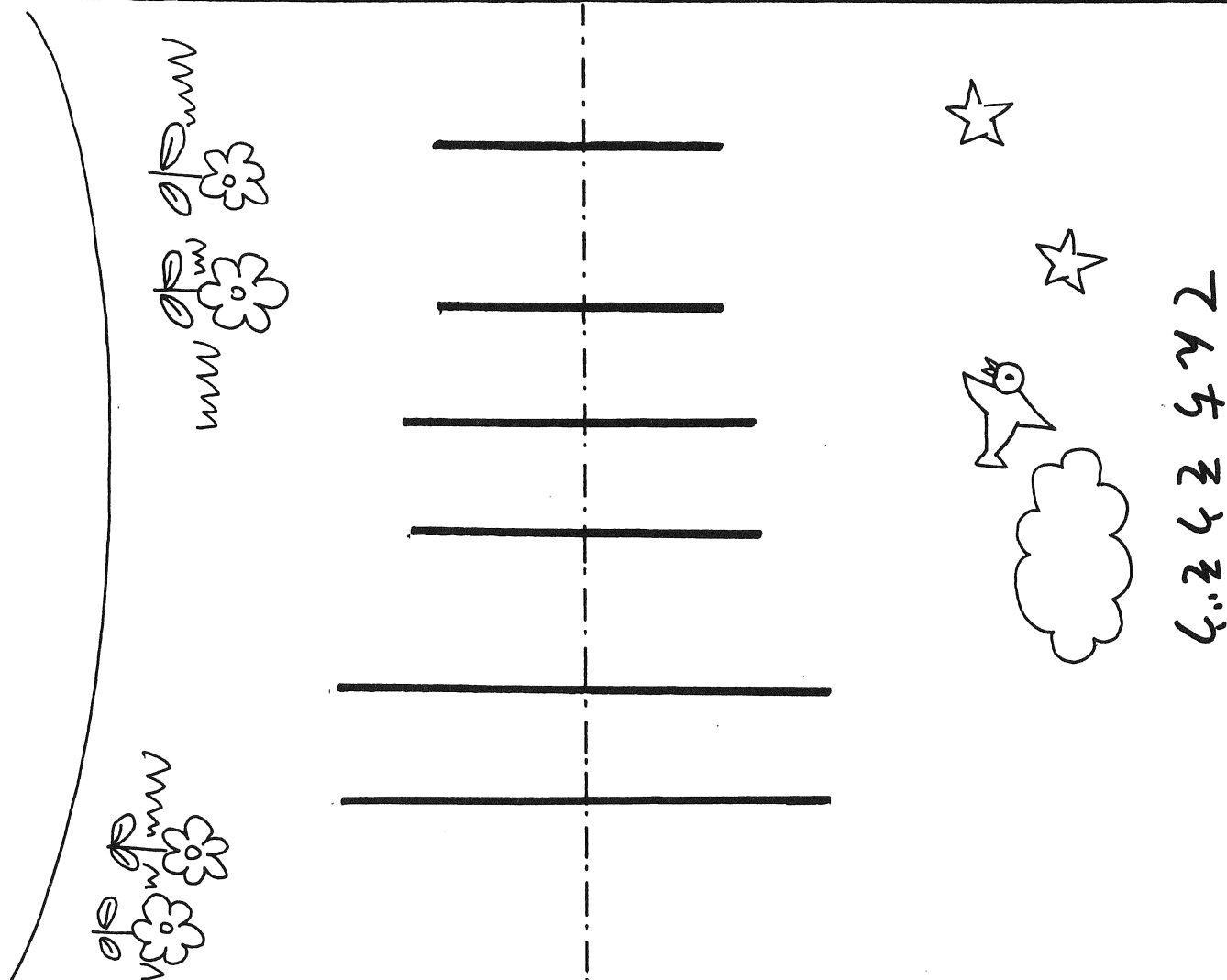
—— 切り取り線 ——— 谷折り線

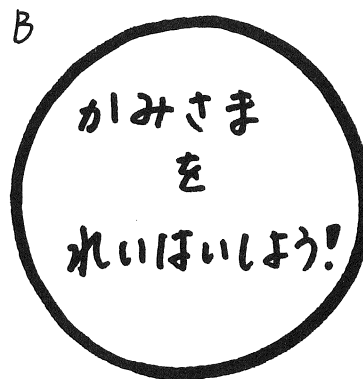
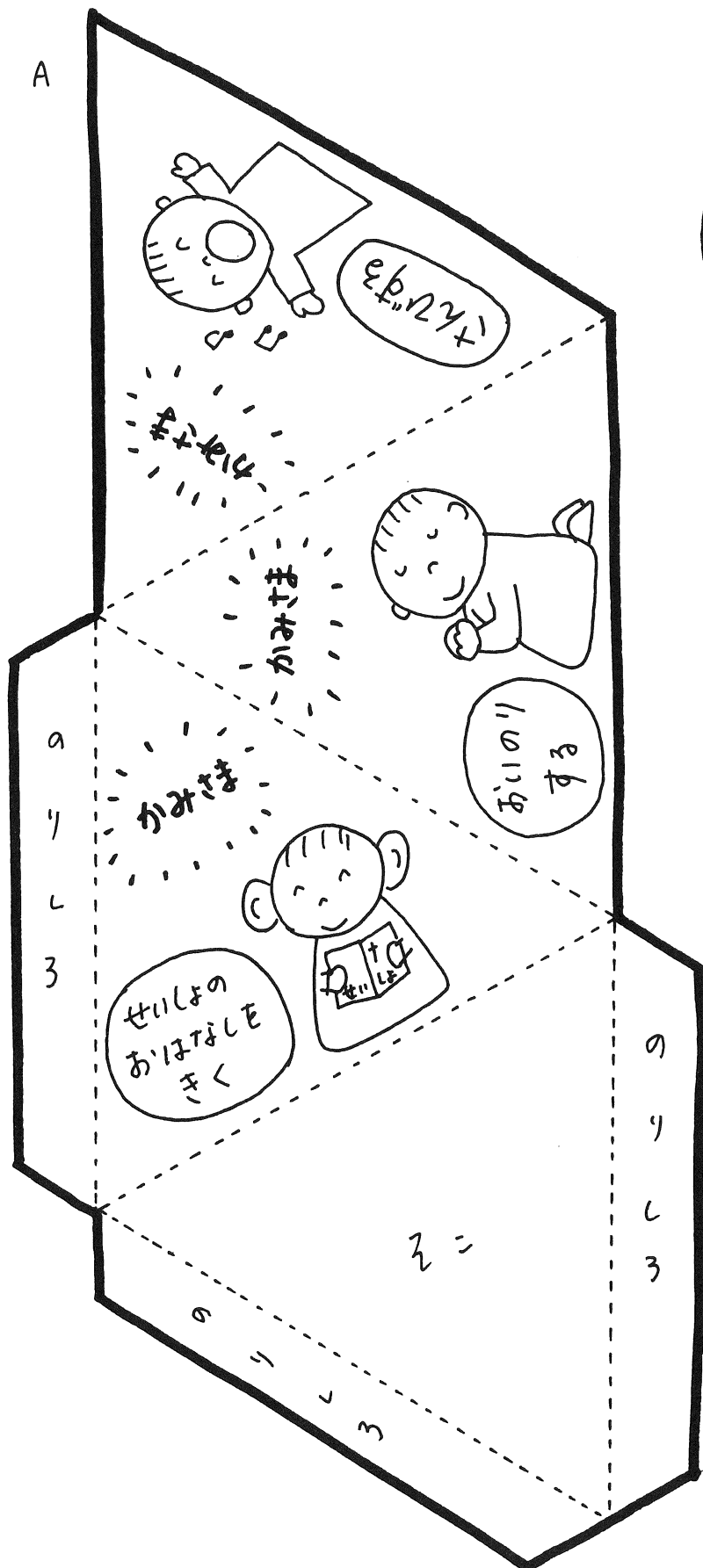
① A～Gにそれぞれ色をぬり
切り取る

② Gを中心に谷折りし、
図のように切り込みを入れ、開いて
テーブルのように立たせる



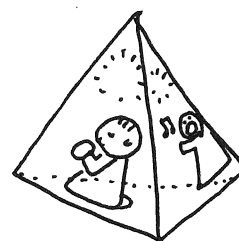
③ A・B・CをGのテーブルの前面に、
D・E・Fを 図のように見出し付ける



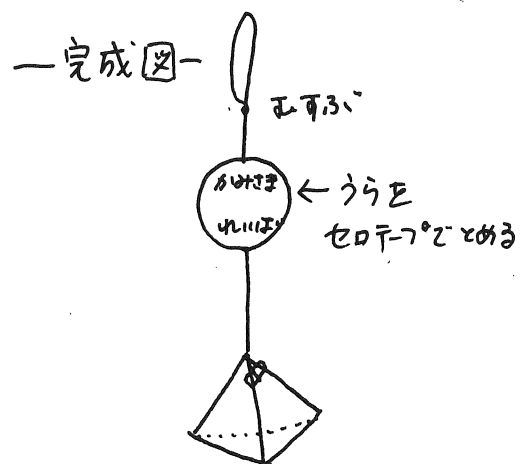


① A・Bに色をぬり切り取る

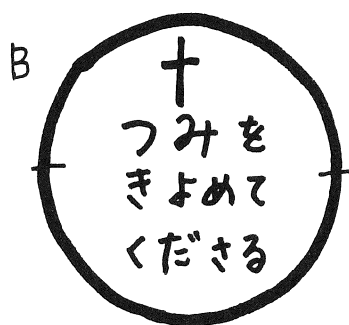
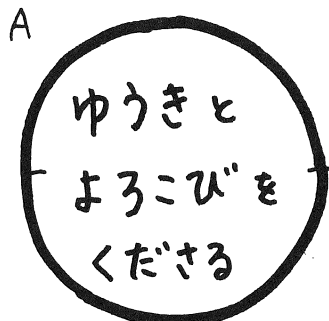
② Aを図のように組み立てる



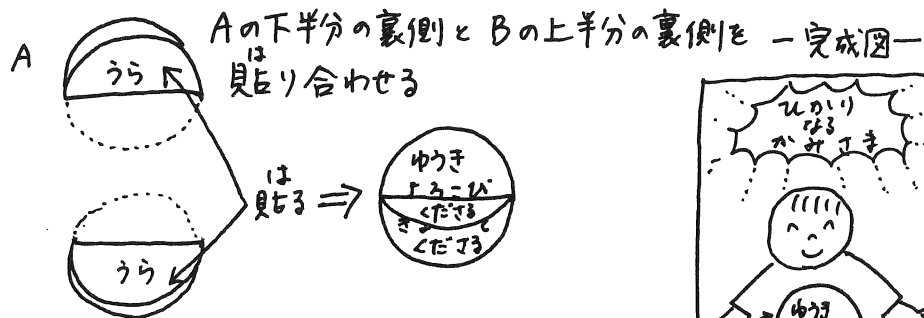
③ 30cmくらいのひもを用意し、
A・Bを図のように
ひもに見えり付ける



—— 切り取り線
----- 折り線



- ① Cの顔部分に自分の顔を^か描く
- ② C全体・A・Bに色をぬり切り取る
- ③ A・Bをそれぞれ中心で谷折りし、

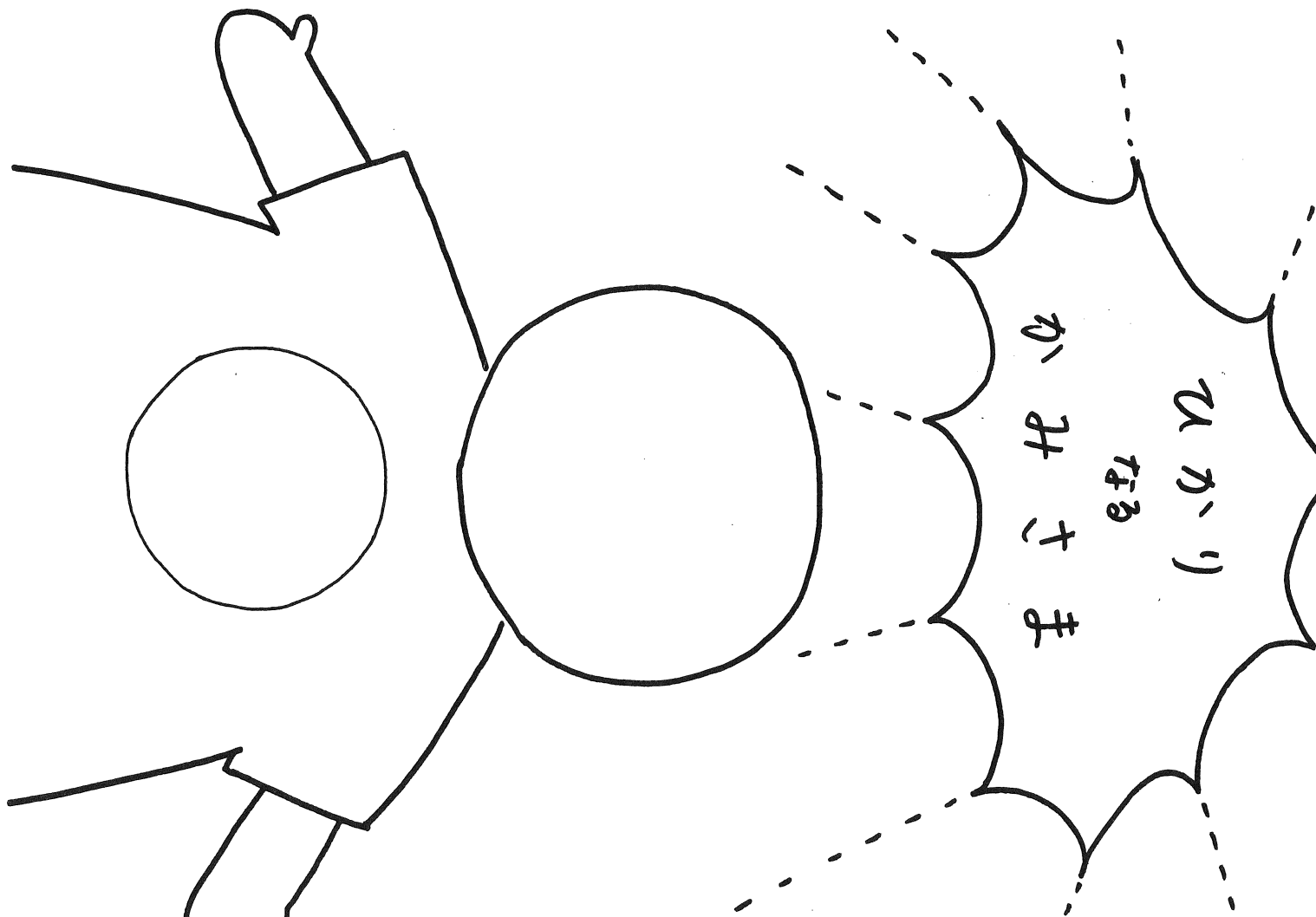


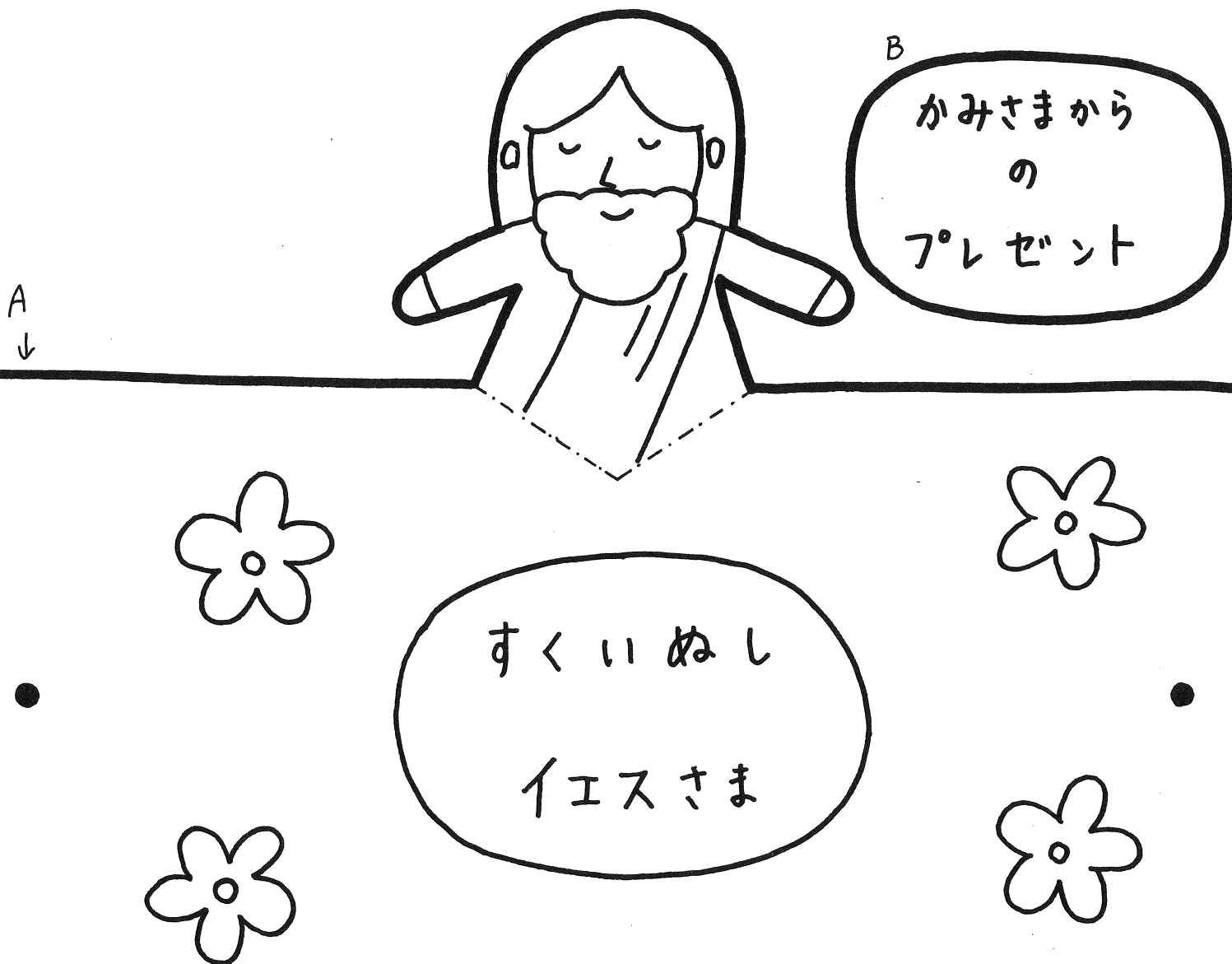
- ④ ③でできたものをCの^は部に見合し付ける



—— 切り取り線

C ↓





① Aに色をぬり切り取る

② Aの中央で図のように谷折りする

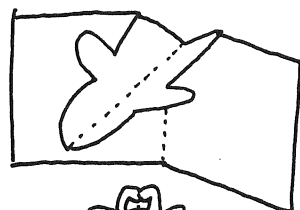


③ Aのイエス様の部分にしっかりと折り目をつける

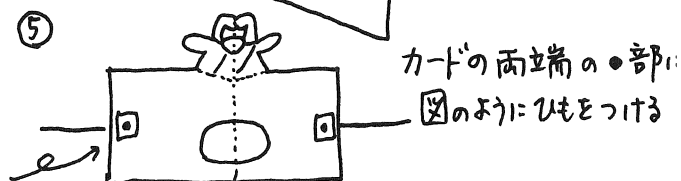
——— 切り取り線

- - - - 谷折り線

④ Aを開き、イエス様をカードの内側に折り込む

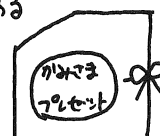


⑤



内側でセロテープでとめる

⑥



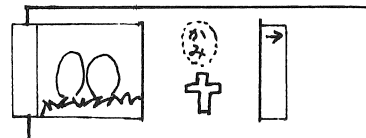
カードを閉めひもを結ぶ
表紙にBを貼り付ける

A 2010 8 月 22 日 (加 21) あなたは、だいじょうぶ？

- ① 色をぬる。 ② 太い線で A と B を切り取り、A は太い線に切り込みを入れる。

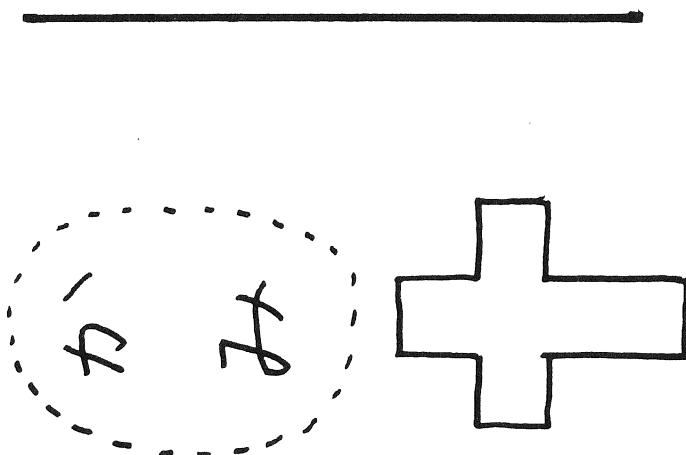
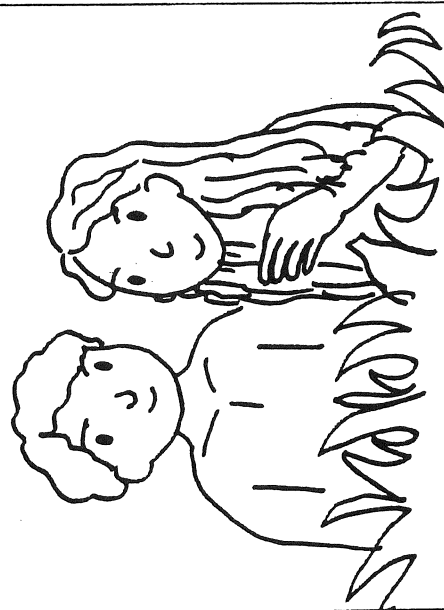
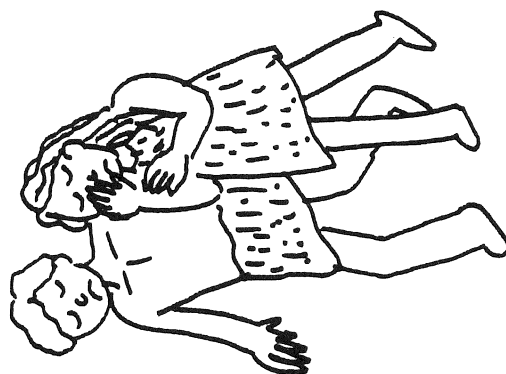
かみはあいである。 I ヨハネ 4・8

- ③ 下図のように、切り込みで B を通し、十字の左側に裸の絵が見えるようにしておきます。裸のアダムとエバに、神様が着物を与えられた様子を見ます。B の → 部分を右に引きはき、十字の右側に衣を着た絵を出してみよう。



A

B



A 2010 8 月 29 日 (加 22) とがしまるまえに、すくわれよう！

① ① ② ③ の動物を色をぬる。

(同じ形の紙を用意し、いろんな動物を描いて
も良いと思います。)

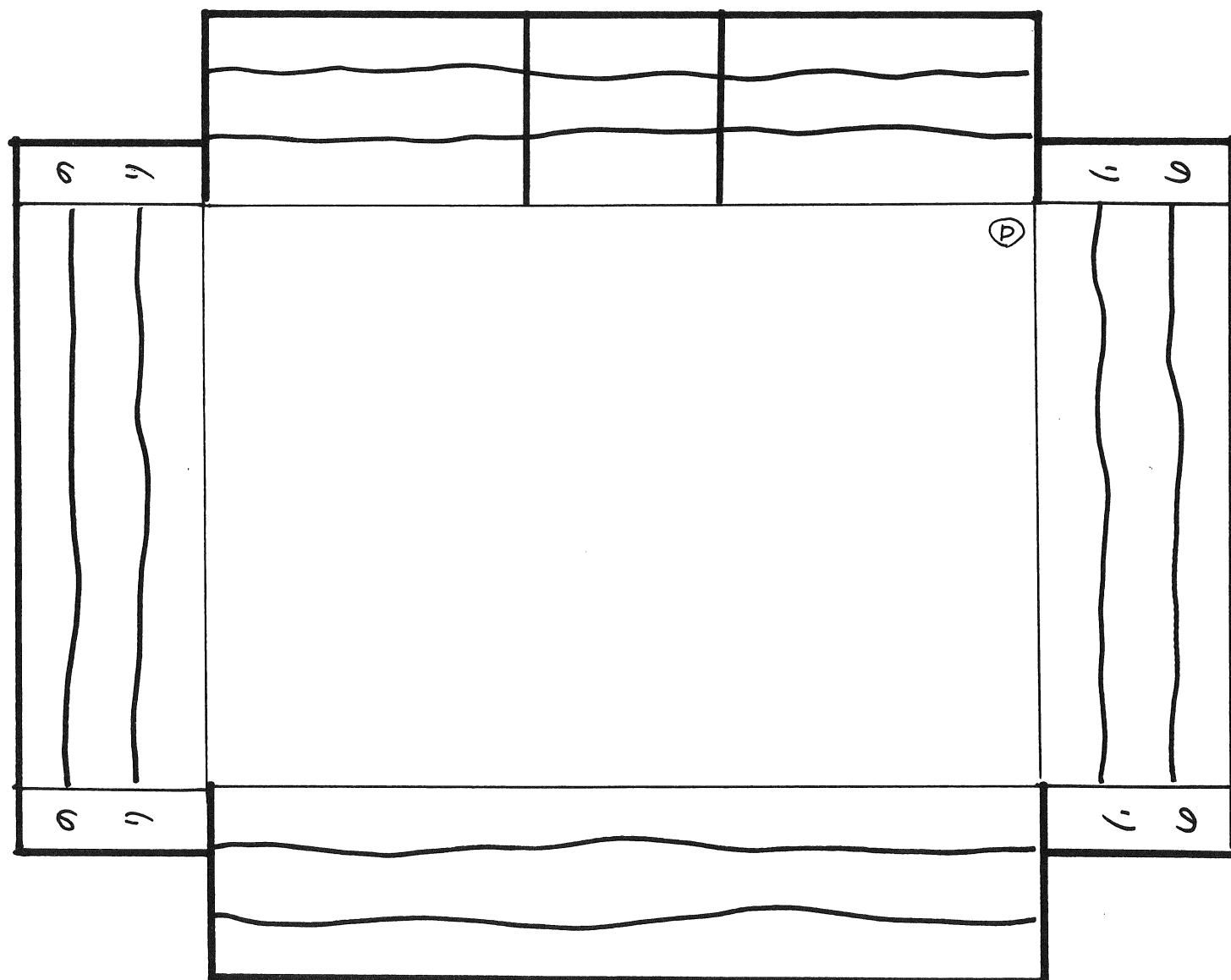
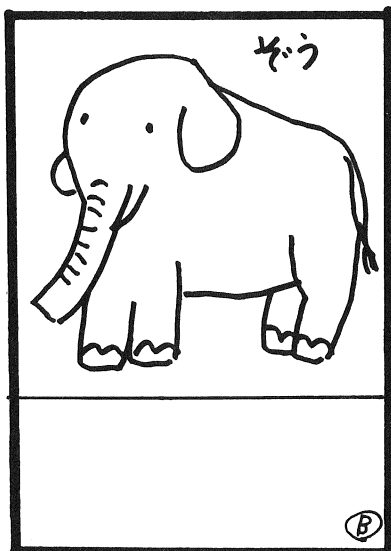
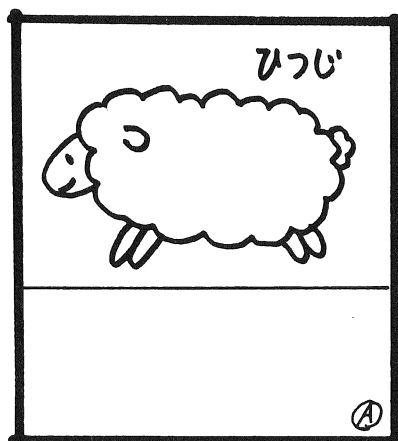
かみはあいである。 I ヨハネ 4・8

② ④ は箱舟 になります。色をついてから 太い線を描いて、組み立てる。

戸と舟の 太い線に、ぎざぎざ込みを入れる。

③ ① ② ③ も太い線を描いて、

一線をふきりにして、箱舟に
のせる。



(1) 絵に色をぬる。①は星空で可。(表・裏を星空にし
てもよい)

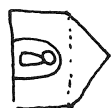
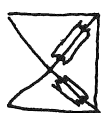
(2) 太い線で切る。

(3) ①を組み立てる。…線は谷折りにする。
右図のようになり、セロテープをはる。

(4) ②を組み立てる。

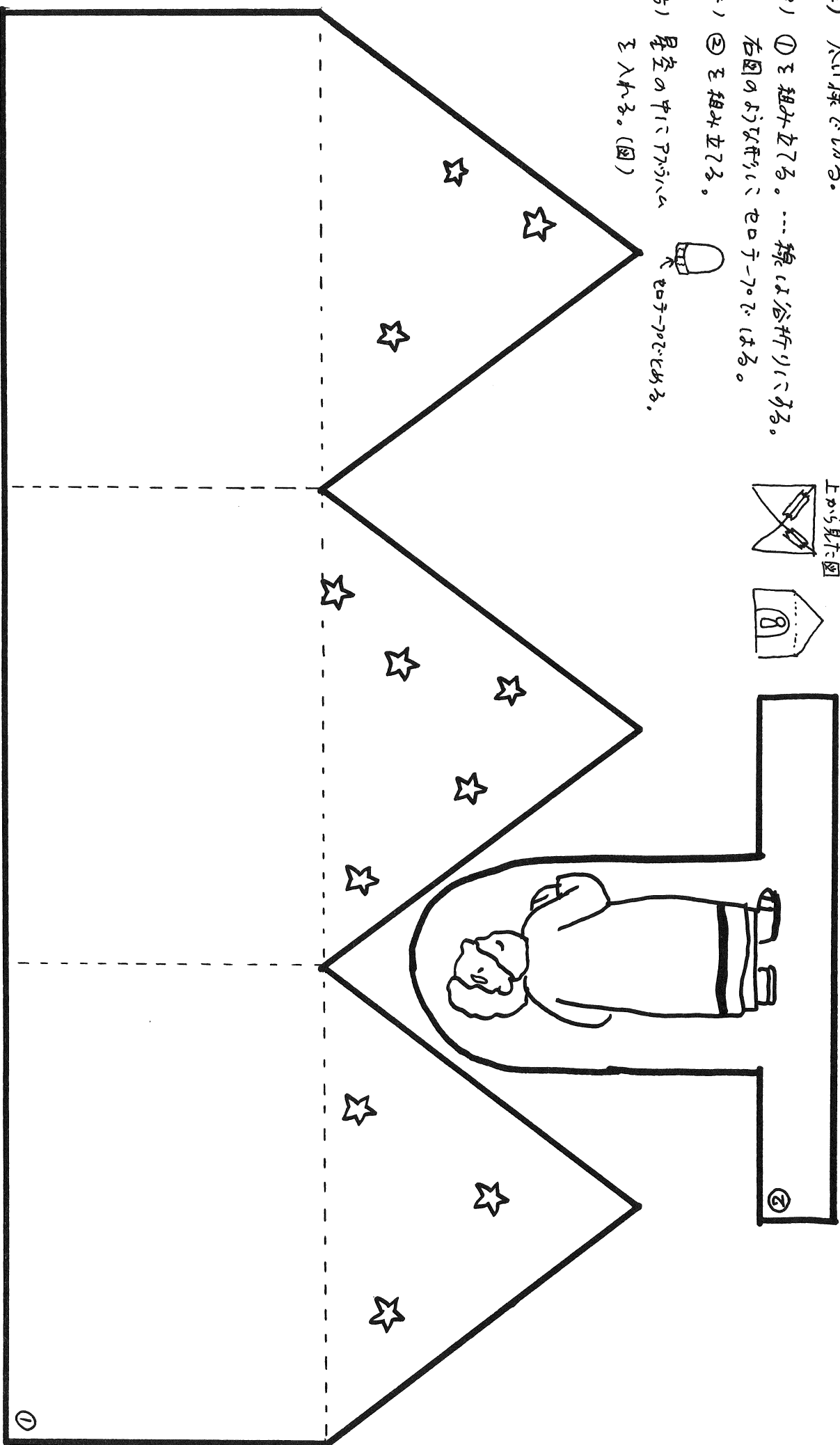
(5) 星空の中にプララム
を入れる。(図)

上から見た図



プララムはしゅをしんじた。

そうせいき 15・6



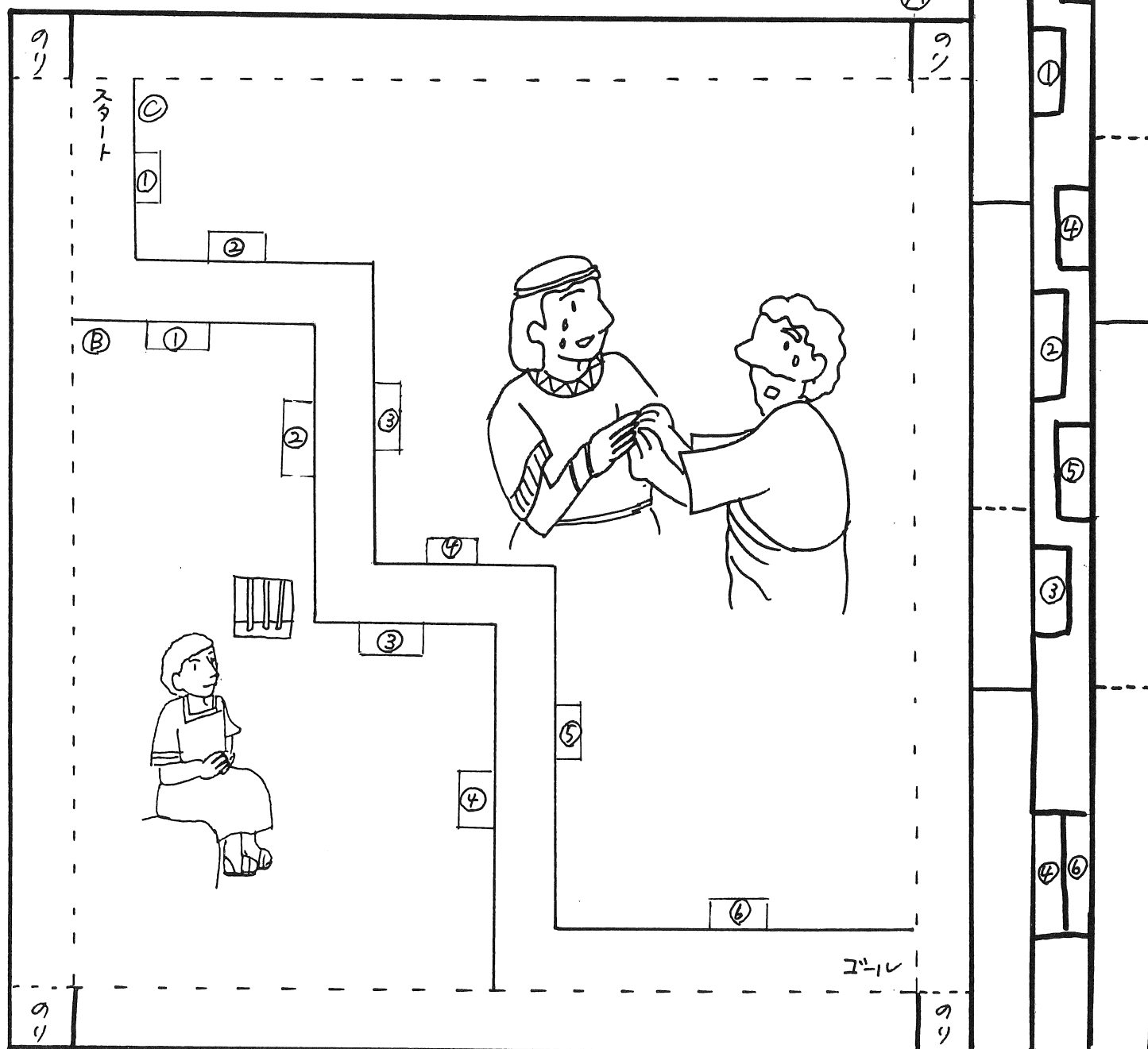
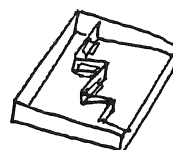
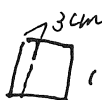


- ↑
- ① 上の太い線で切る。天使を太い線で切る。
 - ② 色をぬる。
 - ③ 絵のはしごの上下にある○部分に穴をあける。
 - ④ 40cm位の糸を用意し、糸の間ん中に 天使をセロハンテープでとめる。(図)
 - ⑤ 穴に糸を通し、裏で結び、絵の後ろで糸をひいて、天使を上下させる。



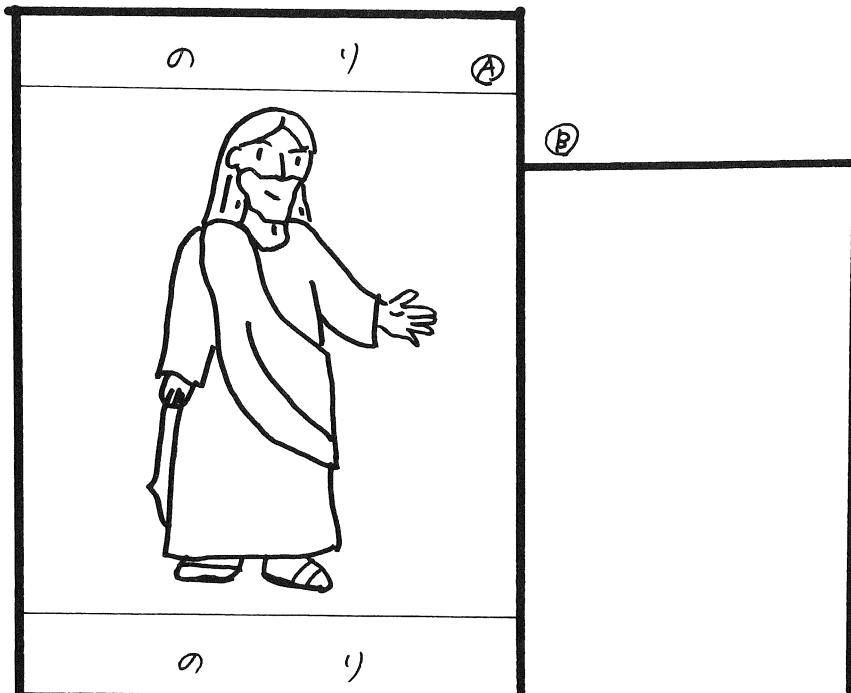
- ⑥ スタートに ティッシュ ボールを 置き、箱を動かしてゴールする。

そうせいき 15・6

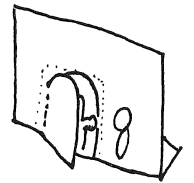


アブラムはしゅをしんじた。

そうせいき 15・6



- ① ① ② ③ を太い線で切る。
- ② ① ② は色をぬる。
- ③ ③ には自分の絵を描く。
(イエス様を訪問する絵)
- ④ 戸のまわりの太い線に切り込み
を入れ、戸が開くようにする。
- ⑤ ① にのりをって戸を開けたら
イエス様がいるようにする。裏からはる。
一線は山折りにし、立つようにする。
- ⑥ ニコデモが訪問した様子を
見たら、ニコデモの上に自分の絵
をはる。



2010年度 牧羊者 第Ⅱ巻

ワーク A 解説 7~9月

(7/4 ~ 8/15 鎌野、8/22 ~ 9/26 吉田)

7/4

●話し方のヒント

カリキュラム番号14

皆さんは、種をまいてお花を咲かせたことがありますか？ 種はどんな所にまきましたか？ 道ばたですか？ 石がごろごろしている所ですか？ とげのつたいばらが茂っている所ですか？ 違いますね。やわらかい土の上にまくと、種から芽が出、葉が育ち、花が咲き、実がなります。それと同じようにみ言葉の種も、やわらかい土のような心の中に植えられると、どんどん成長して豊かな実を結びます。それは、み言葉を喜んでしっかり聞き、どんな時もみ言葉に従っていく心です。私たちもやわらかい心をいただきたいと思いますね。

●ワークについて

み言葉をしっかり聞き、守ることを覚えましょう。

7/11

●話し方のヒント

カリキュラム番号15

イエス様は一つのお話をされました。ある一人の旅をしている人が強盗に襲われ、持っていた物を全部取られ、けがをして道に倒れていました。そこに、神様の教えを伝える祭司、そして神様のための仕事をするレビ人が通りました。しかし二人は知らんぷりをして立ち去って行きました。その後、通ったサマリヤ人は、旅人の所に立ち止まり、旅人に薬をつけ、包帯をまいて助けました。このお話をした後、イエス様は「あなたも行って同じようにしなさい」とおっしゃいました。私たちも困っている人を見たら助ける、愛の人になりましょう。

●ワークについて

サマリヤ人のような愛の人になることを覚えましょう。

7/18

●話し方のヒント

カリキュラム番号16

わがままな弟息子は、お父さんから先に財産を分けてもらい、家を出て行きました。働かずに遊んで暮らしているうちにお金がなくなり、お腹がすいて死にそうになりました。その時、息子は気がつきました。「許してもらえないかもしれないけれど、お父さんの所に帰ってあやまろう」。そんな息子のことを、お父さんは心配して、帰ってくるのをずっと待っていました。息子が帰ってくると、お父さんは息子を抱きしめ、大喜びしました。このお父さんとは神様のことです。神様は、神様から離れてしまった私たちをいつも心配し、神様のもとに「ごめんなさい」と言って帰ってくることを待っておられます。

●ワークについて

神様のもとに「ごめんなさい」と言って帰ることを覚えましょう。

7/25

●話し方のヒント

カリキュラム番号17

皆さんは、私たちの住んでいる地球が、どのようにしてできたか知っていますか？ 神様のお言葉が記してある聖書を見ると、「神様が造られた」と書いてあります。神様が「光あれ」とおっしゃると光ができ、「大空よ、あれ」とおっしゃると大空ができました。そのようにして神様は言葉によって、この地球と、地球の中にあるすべてのもの、そして私たち人間を造られました。私たちのまわりにある海・空・地・草・木・太陽・月・星・鳥・魚・動物・そして私たちを造ってくださった、すばらしい神様をほめたたえましょう。

●ワークについて

すべてのものを、神様が造られたことを覚えましょう。

8/1

●話し方のヒント

カリキュラム番号18

神様は「いる」でしょうか？それとも「いない」でしょうか。聖書には、「神様は目には見えなけれど『いる』と、はっきり書いてあります。そして私たちが、「神様はいる」と信じるなら、神様のことが心でわかります。神様を信じて、神様が造られた大きな山や美しい花を見ると、神様のすばらしさがわかります。また、神様を信じて聖書のお話を聞くと、神様が優しく私にお話ししてくださっていることがわかります。神様がわかったなら、心をこめて神様を礼拝することを、神様は喜んでくださいます。

●ワークについて

「神様を礼拝するとは、どういうことか」を、お友だちと話しながらかりましょう。

8/8

●話し方のヒント

カリキュラム番号19

皆さんはお天気の良い日と悪い日、どちらが好きですか？お天気の良い日は太陽の光がいっぱい注がれて、明るく元気になりますね。神様は私たちの心を明るくしてくださる、光なるお方です。私たちの心の中は、いじめ・悪口・盗み・けんか・うそなどの罪があつて暗くなっています。しかし、神様は私たちのためにイエス様を与えてくださり、イエス様を信じる人の罪をきよめ、明るい心にしてくださいます。私たちも神様が与えてくださったイエス様を信じて、神様からの光の中で、明るく元気に歩みましょう。

●ワークについて

神様の光の中で勇気と喜びが与えられ、罪がきよめられることを覚えましょう。

8/15

●話し方のヒント

カリキュラム番号20

皆さんは、大好きなお友だちにプレゼントをあげたことがありますか？大好きなお友だちに喜んでもらいたいと思って、自分の一番大切な物まであげてしまったことはないでしょうか？神様は私たち一人ひとりのことをとても愛して、最高のプレゼントをくださいました。神様の一番大切な、たったひとりの子どもであるイエス様を地上に送ってくださり、十字架につけられたのです。それは、私たちの罪を赦して、天国に行ける永遠の命を与えるためでした。神様からの愛のプレゼントであるイエス様を信じましょう。

●ワークについて

神様は、イエス様という最高のプレゼントを私たちにくださったことを覚えましょう。

8/22

●話し方のヒント

カリキュラム番号21

神様はアダムとエバをつくり、善悪を知る木の実をとって食べてはならないと命じられました。しかし、へびの誘惑に負けて、エバとアダムは木の実を食べてしまったのです。約束を破った二人に対して、神様は食べた理由をお聞きになりました。しかし、二人ともへびや人のせいにしたので、神様はエデンから二人を追放したのです。神様はアダムとエバを見捨てたのでしょうか。いいえ違います。かわいそうに思った神様は、裸の二人に皮の衣を与えました。皮の衣は動物が犠牲になっています。私たちの罪が赦されるため、犠牲になってくださったのはイエス様です。イエス様の十字架を信じ、救われましょう。

●ワークについて

神様が、罪を赦してくださることを知しましょう。⑩の紙を裏返して、衣の裏に、「罪人の私の顔（悲しい顔）」、裸の裏に「救われた私の顔（笑顔）」を書きます。④の十字架の絵の下に「救われた顔」を隠し、左側に罪人の顔を見ながら、「神様を信じたらこんな顔になりました」と言いつつ、⑥右へ引っ張り、救いの素晴らしさを見ましょう。

8/29

●話し方のヒント

カリキュラム番号22

ノアがいた時代、神様に従えない人がたくさんいました。そのため、神様は大雨を降らせて、悪い人たちを滅ぼすことにしました。神様の目に正しい人であったノアは、神様に箱舟を作るように言われ、家族で作りました。人々に呼びかけても、だれも信じません。箱舟ができあがり、神様から箱舟に入るように言われたノアは、神様に従いました。やがて雨が40日降り続き、地は水で覆われ、箱舟に乗らなかった者はみな助かりませんでした。あなたは神様に従っていますか。神様を信じて従う時、ノアのように救われます。

●ワークについて

ノアの箱舟の場面を実際に目で見て、理解しましょう。ノアの大きさの紙を用意し、自分の絵を書き、船に乗せても良いでしょう。

9/5

カリキュラム番号23

●話し方のヒント

信仰の父と呼ばれたアブラムは、子どもが与えられるという約束を、神様からいただいていた。しかし、なかなか子どもができず、年をとってしまいました。神様はアブラムに星空を見上げさせて、「元気を出しなさい。子どもは生まれます。あなたの子孫はこの星のように増えるでしょう」と約束をしてくださいました。年をとり、あきらめかけていたアブラムにとって、神様の言葉は不思議だったでしょう。しかし、アブラムは、神様の約束を信じました。神様の約束は素直に信じるのが、祝福の秘訣です。

●ワークについて

アブラムに約束が与えられた場面を覚え、約束を信じることの幸いを覚えましょう。

9/12

カリキュラム番号24

●話し方のヒント

ヤコブはハランへ、旅していました。あるところに着いた時、日が暮れたのでそこで一晩過ごすことにしました。ヤコブはちょうど良い石を枕にして眠りました。一人ぼっちで心細かったでしょう。そのうち、ヤコブは不思議な夢を見ました。天からはしごができていて、神様の使いがはしごを上り下りしているのです。神様はヤコブのそばに立ち、「わたしはあなたと共にいる」と声をかけられたのです。夢から覚めたヤコブは、神様がいつも一緒にいてくれたことを喜び、記念に枕にしていた石を柱のように立て、その場所をベテルと名付けました。一人ぼっちと思っていたヤコブでしたが、目には見えなくても、いつも神様が共にいてくれたのです。ヤコブと共にいた神様が、私たちとも一緒にいてくださることを信じましょう。

●ワークについて

ヤコブが、神様がいつも共にいてくださったと知ることができた場面を見て、私たちとも共にいてくださる神様を覚えましょう。

9/19

カリキュラム番号25

●話し方のヒント

ヤコブの息子ヨセフは、12人兄弟の下から2番目でした。そのため、お父さんに一番愛されて育ちました。そのことが、お兄さんたちの憎しみ、ねたみになり、ヨセフは売られてエジプトに連れていかれました。ヨセフは、夢を解き明かすことができました。そのことをエジプトの王様が感心し、ヨセフを全国のつかさにしたのです。飢饉のため食べ物を買いに来たヨセフの兄弟に、ヨセフは会いました。ヨセフは、お兄さんたちがねたみのゆえにしたことを、すべてゆるしてあげました。神様は、人の心に起きてくる悪いことも、良いことに変えて、神様のご計画どおりにして下さいます。神様は見えない御手で、私たちを一番良いように導いてくださるのです。

●ワークについて

箱を操る手が神様の御手、ボールが私たちです。神様に導かれていることを覚えましょう。

9/26

カリキュラム番号26

●話し方のヒント

ある夜、一人のおじいさんがイエス様を訪ねてきました。この人はニコデモといい、聖書のことをよく知っている先生でした。しかし、イエス様にどうしても教えて欲しいことがあったのです。それは、どうすれば天国へいけるかということでした。イエス様は、新しく生まれることが大切だと言いますが、ニコデモにはわかりません。新しく生まれるとは、神の子イエス様を信じることです。ニコデモはよい行いをすると天国へ行けると考えていたのです。私の罪のために十字架にかかってくださったイエス様を信じ、新しく生まれて、神の子としていただきましょう。

●ワークについて

ニコデモがイエス様を訪ねた場面を見、自分もイエス様を訪ねて、救いを得ることが大切であると覚えましょう。